

まずは実態を調べ、地区で開催されている事業やイベント、各団体が行う会議などを洗い出していきました。次に地区の人口動態などの客観的データからこれからの地区の人口動態を調べました。そして、地区で行われている2つの大きな事業「納涼盆踊り」と「公民館まつり」にスポットを当て、そこに来場する地域住民の皆さんの声と、事業を運営する協力者側の声を集めて心理的なデータを分

現状を調べる

析しました。参加者で最も多かったのが、地元に住む若い親子。特に盆踊りは年配者向けの行事と感じていましたが、そうではないということがわかりました。参加理由としても、「子どもに誘われて参加した」との声が多く、今後取り入れてほしい企画としても「子どもが喜ぶことは親も祖父母も一緒にいてくれる」という意見もありました。また、回覧やチラシ以外の情報発信手段として「SNSやネットで発信してはどうか」といった声もあり、ネット社会が常識化していることが伺えました。役員として参加した方からは、「大変だったがまたやりたい」、「賑わいがありよかった」、「役員として携わることその良さを感じた」、「伝統を守りこの文化を大切にしていきたい」との声が多く、文化継承の大切さをそれぞれが感じていました。

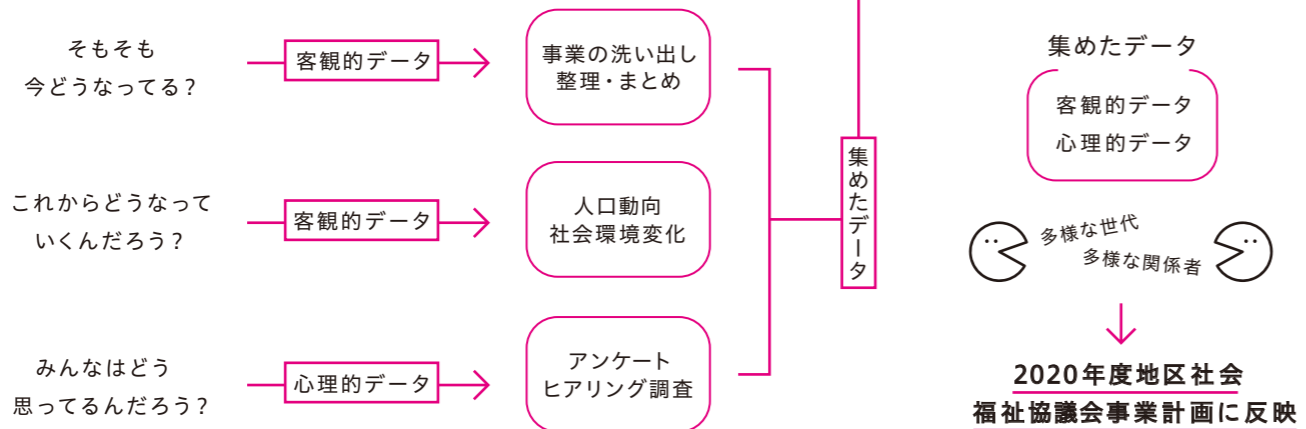
時代に合った事業に

黒部市内には16の地区があり、それぞれが小地域（地区単位）で様々な事業を展開しています。



※1 小地域福祉活動リフォーム事業
市社会福祉協議会と大布施地区社会福祉協議会の共同モデル事業

小地域福祉活動リフォーム事業って
どんなことするの？



特集
時代にあわせて事業をリフォームする

富山県の人口が48年ぶりに104万人を割ったというニュースからも少子高齢社会の波は進んでいます。また技術革新が私たちの暮らしを大きく変化させています。そのような中、昔から地区（地域）単位で行われてきた様々な事業やイベントを見直し、時代に合わせて少しずつリフォームしていく取り組みが大布施地区で始まりました。

みんなで話し合う

これまで集めた客観的データと心理的データを合わせて、地区の代表者の皆さんとの話し合いの場を持ちました。「事業整理の時期がきていると感じていた」、「現在の構図は主催者が60代、参加者が20〜30代の親子が多い」、「平均寿命が延び、60代と70代でもよいものの感覚が違う」など、この事業（調査・分析）をきっかけに次年度のリフォームに向けての意気込みや、次につながる貴重な意見が多くありました。また、役員として初めは不安や面倒くさい思いがあるが、参加してみたらよかったという声もあり、まずはやってみるきっかけづくりが大切であることがわかりました。さらに、活力ある若い世代への期待だけでなく、活躍できる場を増やすための案として、親子で参加できるように工夫をつくり、次世代を担う子どもたちと共に、事業展開していけばどうかという意見がありました。子どもたちが地域行事を通して地



域福祉を学び、地域や人とつながり、地域への愛着を持つてくれることが理想であると考えられます。



大布施地区健康会長 勇永三郎（ゆうなが さぶろう）さん

ちょっとずつ

大布施地区社会福祉協議会の松原一（まつばらむねかず）会長は「こうやって住民の皆さんの声をデータとして、見ることの大切さを感じましたね。地区でも様々な事業が行われる中で、事業を見直したりする時間をつくっていくことは本当に難しいことなんです。運営者や協



大布施地区社会福祉協議会長 松原一さん

力者もみんな良くしようとかんばっていますが、やはり負担の軽減や担い手を確保していく必要があると考えています。そして事業をやるからには地域の皆さんにとっても、効果があるものに力を入れて取り組んでいくことが大事ですね。大きく事業を変えていくのではなく、ちょっとずつみんなで話し合いながら進めていくことがこの事業のポイントだと思います」と話します。

時代の変化や、住民や地域のニーズ、運営者の気持ちなどについて地域の多様な世代と様々な関係者で話し合いをし、答えを導き出していくことがこれからの地域づくりの大切なポイントです。「自分たちのまちを自分たちで良くしていく」小地域福祉活動リフォーム事業は、住民主体のまちづくりを進めるためのきっかけとなります。私たち市社会福祉協議会はこのような小地域（地区単位）福祉活動を支援し、地域福祉の推進に取り組んでいきます。

実は黒部で、こんな事やっています!

Vol.2



録音からCD制作、送付作業までを行います

一緒に声を届けませんか?

黒部リーディンググループでは、目が不自由で文字を読むことが困難な方を対象に、毎月「広報くろべ」、「福祉くろべ」、「くろべ市議会だより」をCDに音訳し、無料でお届けしています。利用者の方々からの「毎月楽しみにしているよ。ありがとう」という言葉が励みになっています。

音訳ボランティアの募集

活動日	月末と月初めの3日間(午前中)
場所	大布施公民館、黒部市福祉センター
問い合わせ先	くろべボランティアセンター TEL 54-1082



「広報くろべ」等の音訳CDをご利用になりたい方は、お気軽にお問合わせください。

問い合わせ先
黒部市役所 福祉課 TEL 54-2502

みんなで新型コロナウイルス感染を予防しよう!

手洗い・うがい、マスクの着用による咳エチケットで予防しましょう。



マスクがあるとき
マスクで口と鼻を覆いましょう。



マスクがないとき
ティッシュやハンカチで口と鼻を覆いましょう。



とっさのとき
袖で口を覆いましょう。

3つの「密」を避けましょう。

換気の悪い
密閉空間



多数が集まる
密集場所



間近で会話が発生する
密接場面



皆さんが安心して暮らせるように一人ひとりが意識して協力し合いましょう。

黒部市福祉センターのお知らせ

利用時間/8:30~16:30 入浴/10:00~16:00

【休館のお知らせ】

新型コロナウイルス感染予防として4月1日~5月7日まで休館しております。8日以降に関しましてはお問い合わせください。
 問い合わせ先 (0765)54-1082

5月

- 16日(土) 10:30~ グリーンロード
- 19日(火) 10:30~ 黒老連歌謡サークル
- 23日(土) 10:30~ YKK社友会歌謡同好会
- 27日(水) 10:30~ 歌謡パラダイス
- 30日(土) 10:30~ 高山舞踊研究会

休館日 毎週月曜日
 (11日・18日・25日)

6月

- 5日(金) 10:30~ 立山相甚会
- 19日(金) 11:00~ フラサークルイリマ
- 20日(土) 10:30~ カラオケうた仲間
- 30日(火) 10:30~ #なんでもや〜歌謡団b

休館日 毎週月曜日
 (1日・8日・15日・22日・29日)

囲碁・将棋クラブ

金曜日(8日・15日・22日・29日)

元気カラオケクラブ

木曜日(14日・28日)

ポールウォーキング

金曜日(8日・22日)



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
 11枚綴り・・・3,000円

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

地域福祉のために

黒部市社会福祉協議会に寄付をいただきました
 ありがとうございました

故 村瀬 葎雄 様

セブンイレブン黒部三日市店 様

有限会社北陸ケアサービス 様

人体に安全で強力な除菌水「カンファスイ」6箱を「福祉活動に役立ててほしい」との思いからご寄付いただきました。訪問介護サービスの提供時などに活用させていただきます。



今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談

- 黒部市福祉センター(金屋464-1) 行政相談員が同席
 5月12日(火) 13:30~15:30 / 予約不要
- 黒部市立中央公民館(宇奈月町浦山2100-2)
 5月14日(木) 13:30~15:30 / 予約不要

弁護士と法律相談

- 黒部市福祉センター(金屋464-1)
 5月19日(火) 13:30~15:30 / 予約受付5月1日より
 相談内容問わず、年度につき
 1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談

- 黒部市福祉センター(金屋464-1)
 5月11日(月) 10:00~11:30 / 予約受付5月1日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

Q. 仕事の魅力と 仕事に対する想いを教えてください。

訪問ヘルパーとしては新米ですが、利用者さんがいつも安心して優しい表情で迎え入れてくださり感謝しています。昨年まで高齢者施設で勤務していましたが、希望しても自宅に戻ることができない方をたくさん見えました。その経験から、住み慣れた場所で暮らせるよう支援する訪問ヘルパーの仕事に魅力を感じています。

支援をするにあたって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを考えるという新たな課題を与えていただいたように感じています。ご利用者、地域、関係者の皆様に多くのことを教わりながら「あんたがおってくれてよかった」と言われる存在になれるよう努力していきます。

スマイル ワーカー



渡辺学さん
 (わたなべ まなぶ)



社会福祉法人
 黒部市社会福祉協議会
 ホームヘルパー/介護福祉士



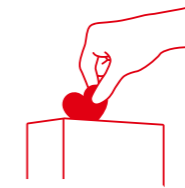
得意なこと
 トランペット、煮豚作り

赤い羽根共同募金の報告

たくさんのご協力ありがとうございました。



黒部を想うお金が たくさん集まりました



黒部市共同募金委員会では、令和元年10月1日~令和2年3月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、街頭やイベント会場などで募金の呼びかけを行いました。また、市内250か所を超える事業所やお店にも募金や募金箱の設置にご協力をいただき、昨年度を上回る募金額が集まりました。

(令和元年度)	募金総額 7,560,491円	
戸別募金	5,034,628円	学校募金 333,447円
街頭募金	128,711円	イベント募金 389,759円
法人募金	739,771円	その他の募金 439,906円
職域募金	494,269円	

あったか雪募金



あったか雪募金

募金は、除雪活動が困難な世帯に対する支援の仕組みをつくる訓練「一斉雪かきDAY」に活用しました。

(令和元年度)	募金総額 148,676円	
募金箱(151件)		129,199円
個人募金(3件)		7,140円
イベント募金(1件)		12,337円

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くろべ



特集 「時代に合わせて事業をリフォームする」

2020
05
May

スマイルワーカー 渡辺学さんのお話

音訳ボランティアの募集

寄付・募金のご報告

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和2年5月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

うなづき 黒部市宇奈月老人福祉センター

くろべ 黒部市福祉センター

2020
5 | 介護予防通所事業
生き生き倶楽部

2020
5 | 介護予防のための
元気はつらつ体操教室

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
			昭和の日			
3	4	5	6	7	8	9
憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日		脳トレ	
10	11	12	13	14	15	16
	レクリエーション	健康体操A		レクリエーション	脳トレ	
17	18	19	20	21	22	23
	自力整体	介護予防教室		健康体操B	脳トレ	
24	25	26	27	28	29	30
	レクリエーション	健康体操C		レクリエーション	レクリエーション	
31	6/1	2	3	4	5	6

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
			昭和の日			
3	4	5	6	7	8	9
憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日		口腔ケア	
10	11	12	13	14	15	16
		くすりの話	くすりの話	体操	自力整体	
17	18	19	20	21	22	23
		健康体操	脳トレ	健康体操	健康体操	
24	25	26	27	28	29	30
		自力整体	体操	口腔ケア		
31	6/1	2	3	4	5	6
		ゆる体操	健康体操	ゆる体操	ゆる体操	

時間/9:30~15:00 対象/65歳以上の方
参加費/150円(入館料のみ)

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方
参加費/300円(入館料のみ)

健康体操A 岡崎 明子先生
健康体操B 石田 みどり先生
健康体操C 村田 あゆみ先生
自力整体 稲田 清美先生
介護予防教室 黒部市接骨師会
脳トレ くろべ脳トレクラブ

健康体操 牧野 和子先生
くすりの話 沓掛 隆義先生
自力整体 稲田 清美先生
脳トレ くろべ脳トレクラブ
口腔ケア 松木久美子先生
体操 小森亜希子先生
ゆる体操 佐々木智生先生

読んで効く

健康 ミニコラム 正しい手洗いを習慣づけましょう!!

- ①液体石けんを泡立て、手のひらをよくこすります。
- ②手の甲を伸ばすようにこすります。
- ③指先と爪の間を念入りにこすります。
- ④両指を組み、指の間を洗います。
- ⑤親指を反対の手でにぎり、ねじり洗いをします。
- ⑥手首を洗い、よくすすぎ、その後よく乾燥させます。
※30秒以上、石けんを用いて流水で行いましょう。

黒部市宇奈月老人福祉センター 徳光
お問い合わせは TEL:(0765)65-1820

今月の表紙



暖かく晴れた日の午後、お兄ちゃんや妹とたくさん遊んで一休み。時折さわやかな風が入る、ポカポカ陽気の縁側では真啓(まひろ)くんがお昼寝をしています。気持ちよさそうに眠る姿は可愛らしいですね。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこっ情報 [黒部市の人口] 40,974人 [65歳以上の人口] 12,848人 高齢化率 31.1% R2.3.31 現在